

六次化商品×福祉

岩手県 雫石町

産直やお土産・地産地消のお食事・温泉・
キャンプ場など観光拠点となる道の駅を運営

株式会社しずくいし

就労継続支援 B 型事業所

雫石町福祉作業所かし和の郷



看板製品「菜の雫」

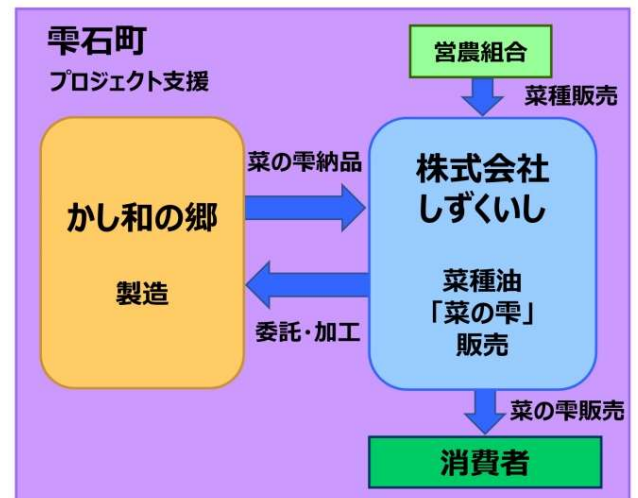


菜種の選別作業「一粒一粒丁寧な作業を心がけて」

連携の概要

「雫石町産の菜の花を六次化商品として製品化。官民福が連携し地域循環型モデルを形成」

雫石町は農業が盛んな地域であるが減反政策により稲作に変わる新たな農作物が必要になっていた。そこで、雫石町役場では「雫石町菜のテク・プロジェクト菜種搾油による“菜種油”の製品化」に取り組むことになった。プロジェクトの仕組みは「営農組合」が菜の花の作付けを行い、そこから収穫された菜種をまずは第3セクターで道の駅などを運営する「株式会社しずくいし」が買い取る。そして作業所「かし和の郷」ではその菜種を預かり、搾油から瓶詰めを行い、出来上がった菜種油は「菜の雫」として道の駅「雫石あねっこ」やインターネット販売、ふるさと納税の返礼品として幅広く販売している。また、消費された後の廃油を事業所で回収のうえバイオディーゼル燃料として精製し農耕機械等へ活用するなど循環型モデルを形成している。



【連携のきっかけ】

当事業所の開所10周年の祝賀会の際に出席者からがんばっている利用者の工賃を上げる取り組みをしたらよいのではないかと声が上がった。雫石町、営農組合、株式会社しずくいしを巻き込んだプロジェクトチームを発足。各地への視察や検討を重ね、平成19年度より『しずくいし菜のテクノロジープロジェクト』の取り組みが開始。翌年度には菜種搾油施設等新築工事と搾油機械設備等が整備され当事業所で搾油、製品化に取り組み、平成21年度には連携会社である株式会社しずくいしより、なたね油「菜の雫」の販売が開始され現在に至っている。

【連携の特徴】

- 原材料の菜の花は全て地元の営農組合が栽培・収穫した農作物を使用
- 株式会社しずくいしが菜種を購入し、かし和の郷で製品化された商品を販売までバックアップ
- プロジェクトは行政（雫石町役場）が全面的に支援

【連携の成果】

- 地域内の農作物（菜種）が「菜の雫」という付加価値性の高い菜種油として6次産業化に成功し地域経済に貢献
- 製品化の成功により利用者の意欲が引き出され工賃向上や社会参加が具現化
- 転作田の作物振興や景観形成、安心安全な食用油の提供と回収といった地域資源循環モデルの形成に成功

活躍できる作業例

作業名	作業内容	向いている人
菜種の搬入	倉庫から菜種を搬入	力がある人
菜種の選別	混入物と菜種を一粒一粒ピンセットで選別	根気がある、細かいことが得意な人
焙煎・搾油・静置・油カス収集	焙煎行う。搾油機に焙煎された菜種を投入し油とカスに分かれ油カスも収集（肥料となる）	よく気がつく人 状況を教えてくれる人
瓶詰・ラベル貼り・出荷	精油となった菜種油を所定の瓶に詰め、瓶の所定の位置にラベルを貼る	正確に作業ができる人 丁寧に作業ができる人

【ここが違う！ 雫石町福祉作業所かし和の郷の取組み】

雫石町「菜のテク・プロジェクト」の担い手として地域社会に貢献

- ① 「菜の雫」の完成までには、選別作業、焙煎時間設定、瓶詰、ラベル貼りなど高い集中力とコツコツと作業を正確に進める根気とが求められ、そうした場面で利用者の特性がマッチ。
- ② 搾油工程を経て精油を取り出しているが、同時に発生する油カスは肥料として販売している。
- ③ 上澄みをすくいあげた後の精油は地域で回収した天ぷら油と共にバイオディーゼル燃料として農耕機の運転に利用し、循環型環境モデルを形成している。
- ④ 町をあげての取組みに参画することで利用者は高いモチベーションを得て日々の作業に取り組んでいる。
- ⑤ 丹精込めて製造した「菜の雫」は自治体が推進する地域の逸品部門賞の「ふるさと名品オブ・ザ・サプライヤー2015」において優良賞を受賞するなど高い評価を受けている。



作業では高い集中力が必要



利用者・スタッフの皆さん

これから取り組む事業所に WIN-WINのポイント



**株式会社しずくいし
道の駅雫石あねっこ
駅長 佐々木大氏**

**クリアゴールドの菜種油
「菜の雫」は唯一無二の商品**

かし和の郷の皆様の細かい手作業はひとつの才能です。搾油、瓶詰め、ラベル貼りまで1本1本丁寧に作られており、福祉作業所の作業が菜のテクプロジェクトとマッチングし上手く機能していると感じております。この作業のおかげで美しいクリアゴールドの菜種油を抽出できています。また地域内でも学校給食や温泉旅館等で安心安全な食用油として地産地消にも一役買っています。



**特定非営利活動法人かし和の雫
雫石町福祉作業所かし和の郷
所長 佐々木百合子氏**

**プロジェクトに係わる地域の
皆様に感謝の気持ちで一杯です**

菜の雫の製造を通じて利用者は世の中の役に立っていることに喜びを感じ、仕事に誇りを持って取り組んでいます。私はそのことがすごくうれしいです。このプロジェクトは連携企業様をはじめ地域の皆様に支えられて成り立っており日頃から大変感謝しております。今後はこの商品の良さをもっとアピールし、多くの方に使用していただけるようにがんばります。



**菜種採油事業につ
いての情報はこちら
を！**
作業について詳しくご覧
いただけます。

<https://kashiwanoshizuku.jp/business/rapeseed/>

事業所名	特定非営利活動法人 かし和の雫 雫石町福祉作業所 かし和の郷
住所	岩手県岩手郡雫石町千刈田 7 6 - 3
T E L	019-691-1230
U R L	https://kashiwanoshizuku.jp/kashiwanosato/

六次化商品×福祉

大分県 大分市

高菜、甘藷、大根、カブ、米などの
生産及び高菜の漬物の一次加工
株式会社ふるさと館

多機能型事業所

ひまわり畑



企業が一次、事業所が二次、連携により生まれた六次化商品の漬物

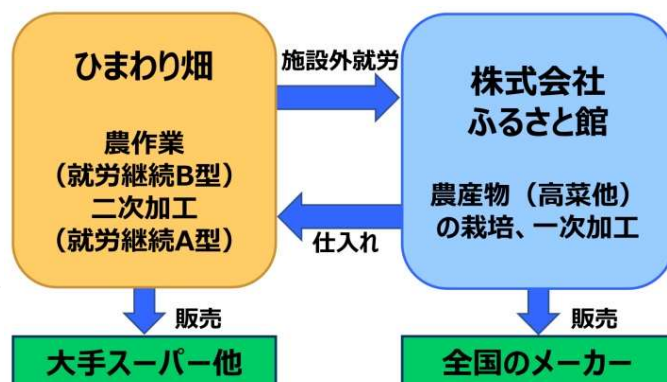


ひまわり畑事業所

連携の概要

「施設外就労として地元の農業法人と連携、 商品を自主製品として販売」

ひまわり畑の利用者（B型事業所）が施設外就労として株式会社ふるさと館（以下、ふるさと館）に出向き業務委託費を得ている。ふるさと館は大阪市の漬物メーカーと連携して10ヘクタールの畑で作った高菜をメインに、大根、カブなど漬物の材料を大規模生産しており、当施設の主な就労内容は、機械化されにくい農作業、高菜の漬け込みなどの一次加工と出荷作業に必要な労力の提供を行なっている。同時に当施設にはHACCP対応型の空調設備を持つ工場があり、ふるさと館から一次加工された高菜を買取り、洗浄、塩抜き、カット、水分抜き、圧縮、味付け、油炒め、袋詰めなどの二次加工も行いひまわり畑の利用者（A型事業所）が商品化作業を担当。県内のスーパーや百貨店を中心に、イオングループのマックスバリュなど独自の販路で販売。



【連携のきっかけ】

ふるさと館は社会福祉法人新友会の、ひまわり保護者会で作った農業法人。約40年前にひまわり保護者会で何に取り組むかを考えていた際、自然と触れ合える農業が良いという話がキッカケとなり法人設立に至る。当初、ふるさと館は細々と運営していたが、大分県の後押しもあり経営規模の拡大に成功。ひまわり畑の保護者会で作った農業法人であることから、ふるさと館とは同じ志を持つメンバーが仕事の内容を専門特化することで、お互いの効果・効率を上げた取り組みを行っている。

【連携の特徴】

- ふるさと館は生産部門（農業）、ひまわり畑は加工部門というそれぞれ専門的な立場で農地、経営の拡大を行っている。
- 身近なメンバーだが馴れ合いの関係ではなく、業務委託契約のもと独立した別組織としての棲み分けを明確にしたうえで連携。
- HACCP対応型の工場であり、加工品の品質も高く障害者が作った商品という偏見を払拭し、一般企業並みの信頼を得ている。

【連携の成果】

- ふるさと館が農業法人として独立したことで、各方面からの情報や施策を受けることができ、結果として経営の規模拡大が可能となり、ひまわり畑（B型事業所）の施設外就労機会の増加につながった。
- HACCP対応型の工場を持つひまわり畑（A型事業所）が同時に販路開拓し販売数が増加することでふるさと館の生産量にも貢献。生産と販売の双方で相乗効果が生まれている。

活躍できる作業例

作業名	作業内容	向いている人
高菜の栽培	高菜の栽培・収穫、甘藷苗の植え付け【施設外就労】	地道にコツコツ作業を継続できる人 決まった作業を正確にできる人 農作業できる体力のある人
一次加工	高菜漬物の一次加工、出荷など。	地道にコツコツ作業を継続できる人 決まった作業を正確にできる人
二次加工	洗浄、塩抜き、カット、水分抜き、圧縮、味付け、油炒め、袋詰め	集中して作業を継続できる人 決まった作業を正確にできる人

【ここが違う！ひまわり畑の取組み】

連携による事業規模拡大への課題解決

- ① 農業法人の収益改善には事業規模拡大が一つの条件であったが、その中で人手不足が大きな課題であった。
- ② 体力があり、愚直に仕事をこなしてくれる利用者の特性が農業法人の要件にピッタリ。
- ③ ひまわり畑はHACCP対応型工場と独自販路を持ち、品質に関する信頼も高いことから、販売数を伸ばすことで、ふるさと館の生産数量の増加にも貢献。
- ④ ふるさと館はひまわり畑の保護者会が作った組織であり、近しい関係ではあるため利害も一致しているが、業務委託契約を結ぶことでけじめのある関係を維持。
- ⑤ 結果、ふるさと館、ひまわり畑双方にとって相乗効果が働くモデルを構築。



高菜の栽培



一次加工作業

これから取り組む事業所に WIN-WINのポイント



株式会社ふるさと館
取締役 小塩桂史氏

専門特化することで効果効率を
あげた相乗効果の高い関係を
構築することができました

農業法人として栽培品種の増加、面積の拡大をつうじて収益性の改善を考えていますが、一方で若者の農業離れにより常に人手不足の問題を抱えています。ひまわり畑の皆さんは作業を淡々とこなす仕事も実直、体力もあることからこれほど我々のニーズにマッチした人材は他にいません。不足する農業の担い手として障がい者の方の活躍に大きな可能性を感じており、農業は障がい者の新たな活躍の分野として期待しています。



社会福祉法人新友会
ひまわり畑
施設長 羽矢一弘氏

HACCP対応型工場で障害者が
作った偏見を払拭、高い品質レベ
ルで販路拡大

ふるさと館が農業法人として生産に専門特化、当施設のB型では農作業のお手伝いを、A型では、ふるさと館で生産した高菜を二次加工し高菜漬として製造販売を行なうなど、お互いが得意分野に特化した分業体制を構築することで、生産から販売まで同じ考えで取引ができています。近しい関係だからこそ業務委託契約を結ぶことでけじめのある関係を維持し、品質や生産キャバの高い要求が双方の成長と事業の相乗効果につながっています。



事業所ホームペ
ージのご案内です。
事業所の活動を俯瞰
的にご覧いただけます。

法人名	社会福祉法人新友会
事業所名	障害者就労支援センターひまわり畑
住所	大分県大分市大字辻1381-1
T E L	097-595-1711
U R L	https://3-flower.jp/pages/7/

リサイクル素材×福祉

山形県
山形市

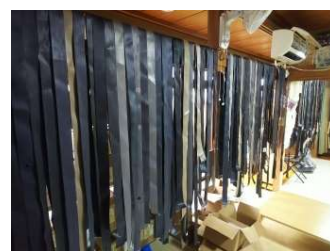
新車販売から使用済み自動車の適正
処理まで
株式会社山形県自動車販売店
リサイクルセンター

就労継続支援B型事業所

みちのく屋台こんにやく道場



レジャーチェア「タフボーヤ」（みちのく屋台こんにやく道場ホームページより）



洗浄・乾燥作業

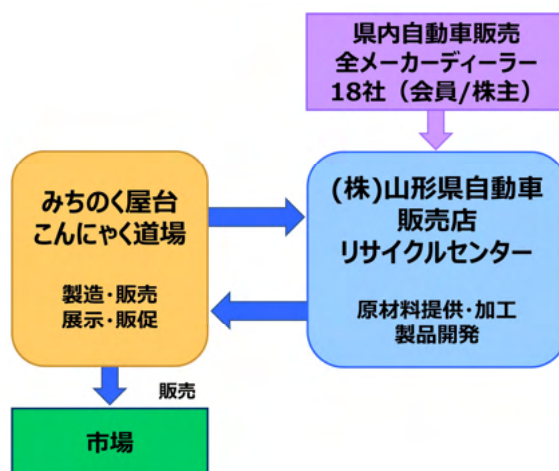


組立作業

連携の概要

「シートベルトの再利用製品『タフボーヤ』を開発。 ディーラーで販売し、業界のSDGsに貢献」

廃棄される車両のシートベルトを、車両専門のリサイクル事業を手がける企業からもらい受け、レジャーチェア「タフボーヤ」を開発・販売している。県内の自動車販売店等で展示・販売されており、ユーザーからの評判も上々である。製品の安全性については、山形県工業試験センターの協力を得て耐荷重テスト等を行い、お墨付きを得ており、今後の販売拡大に期待が寄せられている。連携先企業は、エアバッグ等のリメイクにも取り組んでおり、連携による自動車部品の再利用製品の開発は、環境問題の解決に寄与する取り組みとして業界のSDGsに貢献するものである。



【連携のきっかけ】

施設外就労先として関係のあった山形県自動車販売店リサイクルセンターには、リサイクルされず廃棄されていたシートベルトがあることを知り利用者全員で活用法を話し合い、企業に提案を行い、再生シートベルトによるオリジナルデザインのレジャーチェアを完成させた。この製品は、着座部分と背もたれ部分に頑丈なシートベルトを使用していることから、レジャー・釣り・キャンプ・スポーツ等々のあらゆるシーンでの利用が可能である。長時間の利用にも疲れにくく身体を包み込む様な優れた構造が評価され、連携につながった。

【連携の特徴】

- 自動車の「廃エアバッグ」の糸抜き作業の受託を行っていたことがきっかけとなった。
- 受託の過程で、自動車廃シートベルトの活用について相談を受けたことからレジャーチェア「タフボーヤ」の開発が可能となった。
- レジャーチェア「タフボーヤ」は頑丈で、撥水・摩擦等に優れている特性があり、みちのく屋台こんにやく道場オリジナルの「折りたたみ」コンパクトレジャーチェアの開発に至った。

【連携の成果】

- リサイクルセンターから廃棄される車両シートベルトを活用した「タフボーヤ」の開発は、地域企業との連携や一般ユーザーへの販売を通じて環境問題の啓発・解決に寄与している。
- 頑丈で優れたデザインにより、アウトドア等に最適な製品となった。
- 利用者が開発に携わり、仕事を拡充することができた。

活躍できる作業例

作業名	作業内容	向いている人
エアバッグ分解	エアバッグの縫製に使っている糸取り	細かい作業を継続的に実行出来る人
シートベルト洗浄	洗浄機等による汚れの洗浄作業	段取りが上手で判断力がある人
加工・組立	加工・組み立て作業	手先が器用で正確に作業が出来る人
梱包	製品の包装・梱包とパンフレットの入れ込み作業	集中力があり丁寧に作業が出来る人

【ここが違う！みちのく屋台こんにやく道場の取り組み】

受注作業をきっかけに製品開発のパートナーに

- ① みちのく屋台こんにやく道場は「地域に出向き、人と出会い、営みを得ることで社会と共に成長していける環境づくりを担う社会参加型就労支援」を展開。
- ② SDGsの取り組みを、利用者自らが関わりながら社会参加と社会共生を目指しており、リサイクルセンターから受けた相談を全員参加で議論の上、レジャーチェアとして製品化に成功。
- ③ 「タフボーヤ」は、山形県工業試験センターの協力を得て品質が担保されている。
- ④ 「タフボーヤ」は染色等で様々な模様等の加工が可能であり、バリエーション展開が可能でノベルティ等としても広範な顧客開拓が見込める。
- ⑤ 「タフボーヤ」は山形県リサイクル製品認定(2021.10)他多数を受けている。



切断作業



袋詰め作業

これから取り組む事業所に WIN-WINのポイント



**株式会社山形県自動車
販売店リサイクルセンター
専務取締役 菅原弘紀氏**

**山形から世界に広げるエコの輪、
リサイクルの心**

私どもは、「自動車販売から使用済み自動車の適正処理まで業界で責任を持つ」というコンセプトに基づき、自販連山形県支部に加盟する県内メーカーディーラー18社が出資し、同時に会員代表者全員が役員に就任することで、環境や資源等の社会的な課題に積極的に取り組むことを目的としてリサイクル事業をおこなってます。本来捨ててしまう廃材からの製品化を目指しており、その一例であるエアバッグやシートベルトはパラシュートの材料に匹敵する強度があることから、「手提げバッグ」や「帽子」等々に生まれ変わってます。みちのく屋台こんにやく道場とは、リサイクル事業への取り組みが相互のWin-Winの関係へと結びついたものです。



**特定非営利活動法人
山形自立支援創造事業舎
みちのく屋台こんにやく道場
代表 齋藤 淳氏**

**地域に出向き、人と出会い、
社会と共に成長する環境づくり**

我々は、就労支援と業務受託しているリサイクルセンターから廃棄される自動車シートベルト等の再利用の打診があり、利用者全員を巻き込んだ話し合いの結果として「タフボーヤ」の製品化に繋がりました。品質面では山形県工業試験センターからのご協力をいただいて、しっかりとした製品に仕上がってます。



**事業所ホームペ
ジへのご案内です。
事業所の活動を俯瞰
的にご覧いただけます。**

法人名	特定非営利活動法人山形自立支援創造事業舎
事業所名	みちのく屋台こんにやく道場
住所	山形県山形市末広町2-6
T E L	023-673-9494
U R L	http://michinoku-yatai.jp/



あおぞらソラシードの製品「あおぞら着火材」



着火材の製造過程

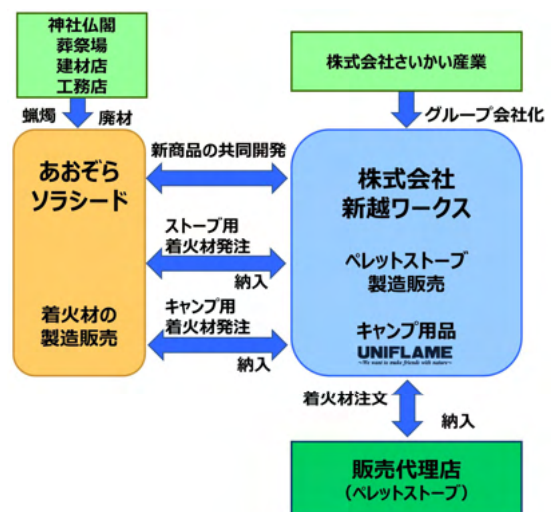


手作業で行われる製品づくり

連携の概要

「環境負荷の少ないリサイクル素材でペレットストーブの着火材を製造」

主にアウトドア用品を製造販売する「株式会社新越ワークス」と B 型事業所「あおぞらソラシード」との連携事業。新越ワークスが製造販売する木質ペレットストーブで使用する着火材をあおぞらソラシードがつくっている。着火材の原材料には間伐材などの木材粉碎くずと使用済みのローソクが使われており、リサイクル素材を活用した、環境に負荷のかからない点が特徴。安定した品質が消費者にも評価され、ペレットストーブの普及とともに売上を伸ばしている。新越ワークスは国内のペレットストーブの販売量の約3分の1を占めるトップシェア企業である。



【連携のきっかけ】

ペレットストーブの販売事業を営んでいた「株式会社さいかい産業」があおぞらソラシードの経営母体である N P O 法人あおぞらに着火材の商品開発と製造を依頼したのが連携事業の始まり。当時、新越ワークス（旧社名：新越金網株式会社）はペレットストーブの製造を担っていた。あおぞらソラシードはさいかい産業から製造委託を受けて着火材を製造していたが、2021年のさいかい産業と新越ワークスの経営統合を機に、『あおぞら着火材』として同事業所オリジナル製品として製造販売するようになった。

【連携の特徴】

- 着火材の原材料には木材の端材を地元の建材店や工務店から、ろう（廃棄処分のろうそく）を神社やセレモニーホールから無料で調達している。リサイクル素材を活用した製品である。
- 製造工程を細分化して、障害の程度が最重度の人でも作業に関われる工程をつくっている。
- これまで同事業所が同企業からの委託作業として製造していたが、現在は事業所のオリジナル製品として独自の販路を開拓している。

【連携の成果】

- 市場に数ある着火材の中でも性能が良く火持ちもすると消費者に好評で、購入リピーターが多い製品に育っている。
- 環境負荷の少ない製品であること、工程が手作業で福祉事業所の作業に導入しやすい点から、県外の福祉事業所にも同事業が広がっている。
- ペレットストーブの着火材だけでなく、キャンプやバーベキューの火おこしなどアウトドアシーンでも使われ始めており、販路拡大の可能性がある。

活躍できる作業例

作業名	作業内容	向いている人
製造準備	ろうそく叩き、ろうそく計量、木くず計量、薪作り	正確に作業ができる人 注意力、集中力がある人
製造作業	計量、均し、叩き、冷やす	丁寧に作業ができる人 立ち仕事ができる体力のある人
発送関連	検品、袋詰め、箱作り、箱詰め	手先の器用な人 正確に作業ができる人
後片付け	トレーの掃除、テーブル掃除、床掃除	単純作業を飽きずにできる人

【ここが違う！あおぞらソラシードの取組み】

製造工程を公開して、他事業所にもノウハウを公開

- ① ペレットストーブの着火材は約20年前に商品開発から関わり、長く製造を行なっている。事業所の生産活動に占める売上の割合は少ないものの、ペレットストーブの安定的な普及に伴い通年作業として継続している。
- ② できるだけ多くの利用者が作業に関われるように製造工程を分解しており、“型枠にはめたものを叩く”工程は重度の自閉症の人が担当している。時期によって差はあるが、一日の製造個数は平均すると400～500枚（箱数で40～50箱）。
- ③ 原材料に本来廃棄される予定の木材の端材や余ったろうそくを有効活用している点が評価され、全国から見学に訪れる人が多い。製造工程のノウハウを公開して提供しているため、同じ事業に取り組む福祉事業所が県外に約10か所広がった。その際の販路は新越ワークスの販売代理店が担っている。
- ④ これまで新越ワークスからの委託作業として製造を請け負っていたが、このほど自社製品『あおぞら着火材』として売り出すことになった。ペレットストーブにとどまらない販路を開拓中である。



原材料を型枠にはめる



成形した着火材を冷やす

これから取り組む事業所に WIN-WINのポイント



株式会社新越ワークス
エネルギー事業部
取締役 事業部長 山後佑馬氏

**木質燃料の普及にさらに力を
いれていきたいです**

当社がある新潟県燕市は金属加工で有名な地域ですが、あおぞらソラシードさんのように手づくりで作業を行う業者さんは少ないです。そんな中、継続的に製造を引き受けてくださるのでありがたいです。決められた作業を正確に丁寧にこなされるので品質は信頼しています。連携を発展させるためにも、ペレットストーブの魅力をもっと発信していきたいですね。



**特定非営利活動法人あおぞら
あおぞらソラシード**
理事長 本多佳美氏

**ビジネスパートナーとして
やりがいがある事業です**

連携先の新越ワークスさんとその先にいる消費者が本当に必要としている商品をつくっているのだと実感できる事業です。ビジネスパートナーとしての存在意義を感じますね。事業所にとって着火材の売上はまだ少ないですが、自社製品として販路を拡大するために、他のアウトドアメーカーにも商品案内をしています。今後は営業に力を入れていきたいです。



作業の様子を写した動画を公開中！
利用者が実際に作業している様子を
ご覧いただけます。

法人名	特定非営利活動法人あおぞら
事業所名	あおぞらソラシード
住所	新潟県阿賀野市畑江75
T E L	0250-47-7152
U R L	https://aopoco.com/sorashi-do.html

リサイクル素材×福祉（産学福）

広島県
広島市

社会課題を解決するカリキュラムから発案
広島県公立大学法人叡啓大学
残布を無償提供する学生服の販売店
株式会社いとや

就労継続支援 B 型事業所

アイラブ作業所

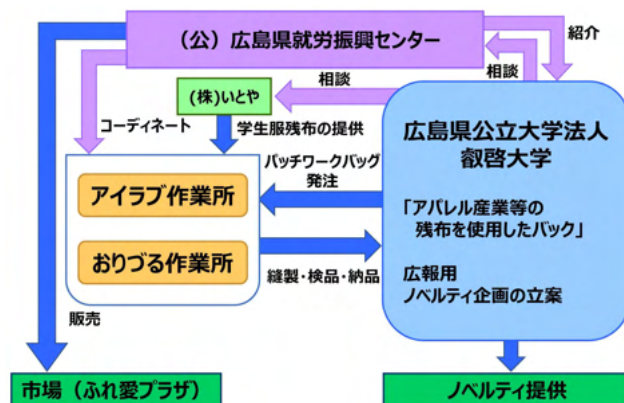


学生服の残布を使ったパッチワークバッグ「Uni HodgePodge（ユニ ほっじぽっぢ）」。ひとつひとつデザインが異なっている

連携の概要

「産学福の三者連携で生まれた、リサイクル素材のパッチワークバッグを製造」

「広島県公立大学法人叡啓大学」、「株式会社いとや」、「アイラブ作業所」の連携。人と社会を前向きに変える人財（チェンジ・メーカー）を育てる叡啓大学がノベルティグッズのパッチワークバッグを発案。その縫製作業をアイラブ作業所が担っている。社会課題の解決という点では、布地に学生服の残布というリサイクル素材を使っており、残布を無償提供しているのが株式会社いとやである。地域の大学と企業、事業所の産学福の三者連携として注目を集めている。製品のパッチワークバッグは縦36cm、横30cmでA4のクリアファイルが入る大きさ。ひとつひとつが手づくりで、さまざまな学生服の端切れをつなぎ合わせることから、同じデザインのものがふたつとないのが特徴である。



【連携のきっかけ】

2021年4月に広島市内に開学した「叡啓大学」の開学前の発案から始まる。同大学が実社会のリアルな課題に取り組む課題解決演習を教職員が体現するため『ひろしま ほっぢぽっぢプロジェクト』を立ち上げた。同大学の広報活動で使用するバッグをアパレル産業の残布を使ってつくり、県内企業に協力を求めたところ、学生服を販売する「株式会社いとや」が裾上げ作業で廃棄される学生服の残布を提供。縫製作業は「広島県就労振興センター」のコーディネートのもと、「アイラブ作業所」と「おりづる作業所（生活介護施設）」が請け負うことになった。

【連携の特徴】

- 地域の大学、企業、事業所の「産学福」の三者が連携している。
- 廃棄処分される学生服の残布をリサイクルしたエコな取り組みの製品である。
- 生地が強さ、事業所の縫製作業のクオリティ、工業用ミシンなどの設備環境など品質の良さにつながる要因が揃っている。

【連携の成果】

- SDGsや社会課題を解決するストーリー性が地域の注目を集め、製品に付加価値をつけた。
- 自主製品の制作が主体だったアイラブ作業所の活動に今回の縫製事業が加わり、利用者の工賃アップへの足掛かりとなった。
- 地域の「産学福」の連携を実現する一事例となった。

活躍できる作業例

作業名	作業内容	向いている人
切って開く・アイロンがけ	ズボンの裾のはぎれの縫い目をほどこし、1枚布にする。開いた布にアイロンをかける	糸の縫い目が見える人 ハサミが使える人 安全にアイロンを使用できる人
並べて縫う	布を並べてパッチワークのデザインを決め、布の重なりを縫う	色合わせ柄合わせが得意な人 ミシンを使いこなせる人
ロゴをつける	叡啓大学、いとか、アイラブ作業所のロゴマークを縫い付ける	集中力・注意力がともにある人
ポケットをつける	ポケットを裏地に縫い付ける	ミシンで丁寧に縫える人
裏生地をつける	制服の表地と裏地を縫い合わせる。 裏地は古い着物生地を再利用している	縫製経験者
タグづけ	ショップに出す商品の値札をつける	手先の器用な人

【ここが違う！アイラブ作業所の取組み】

整った縫製設備と利用者の高い技術力

- ① アイラブ作業所の運営母体である社会福祉法人広島聴覚障害者福祉会は広島県内で唯一のろう重複障害者施設である。主に聴覚障害と他の障害（視覚、知的など）のあるろう重複障害者が活動しており、コミュニケーションは手話や触手話を通して行われている。中には縫製を学んできた人もおり、高い技術力を持っている。
- ② 作業場所には工業用ミシン2台、家庭用ミシン3台、ロックミシン1台があり、整った設備環境が製品の仕上がりの良さにつながっている。学生服の生地はもともと夏の暑さや冬の寒さに耐えうる強さを持っているのも特徴。
- ③ パッチワークバッグをショップに出す時につけるタグ（値札）は、広島市の平和公園に献鶴された折鶴を解体し再生紙にしたものにスタンプを押し、地域性を出している。バッグは叡啓大学のノベルティグッズとして使われるが、広島県就労振興支援センターが運営するアンテナショップ「ふれ愛プラザ」にも展示され、1個800円（税込）で販売されている。



学生服ズボンの裾の切れ端を使用



ミシンで布を縫い合わせる

これから取り組む事業所に WIN-WINのポイント



広島県公立大学法人叡啓大学
教学課 岡本大夢氏

依頼先は福祉事業所にしようと決めて
いました

縫製作業の依頼先については、ダイバーシティを標榜する大学として、福祉事業所に依頼すると決めていました。デザインについてもアイデアを出してくださり、縫製方法やデザインについても積極的にアイデアを出してくださり、一体感をもって取り組むことができてます。



株式会社いとか 業務管理部 小川裕介氏

廃棄処分されるものが活用されて
うれしいです

提供している残布の一例は学生服のズボンを裾上げする時に切られたものです。産業廃棄物として処分されるものが社会的にも有効活用していただけて、大変うれしく思います。



社会福祉法人
広島聴覚障害者福祉会
アイラブ作業所
グループリーダー
三原彩子氏

エコな取り組みと福祉の連携ですね

仲間たちの（利用者たちの）の工賃アップにつながるのなんなんでもしたいという思いから、叡啓大学さんの企画を県就労を通してお受けしました。今回の連携事業を通して、仲間の作業の幅が広がっただけではなく、作業意欲や責任感の向上につながりました。捨てられていた学生服がバックに変わる、エコと福祉の融合ですね。バックを見て、学生さんたちが「これ、うちの学校の制服だ」と会話が生まれるのもいいですね。連携に関わる人たちのそれぞれの思いがマッチングしたのだと思っています。



作業の様子を写した動画を公開中！
利用者が実際に作業している様子をご覧ください。

法人名	社会福祉法人広島聴覚障害者福祉会
事業所名	アイラブ作業所
住所	広島県広島市中区吉島西2-3-22
T E L	082-248-0336
U R L	http://hirochoufuku.jp/work/



薪の組み立て作業



深谷たんぽぽ

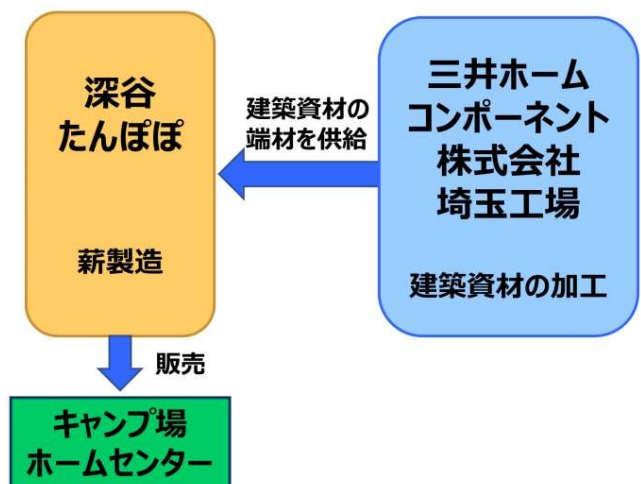


出荷を待つ薪

連携の概要

「建築資材の端材を活用した薪の生産と販売」

三井ホームコンポーネント（株）埼玉工場の生産活動を通じて排出される端材を利用して、薪づくりを行っている。
三井ホームコンポーネント（株）からは週1回、端材を廉価で購入している。生産した薪は秩父・長瀬方面のキャンプ場やホームセンター販売用の卸売業者へ販売をしており、現在8名の利用者が携わっている。薪づくり作業班（木工班）の令和2年度作業収入は4,873,266円で総収入22,411,685円の21%を占めており、10科目ある作業班のうち2番目に高い金額となっている。
深谷たんぽぽでは薪づくりの他にも様々な生産活動を行っており、令和2年度の平均工賃は全国平均を上回る30,011円と伸びており、地域と融合したリサイクル作業等が利用者の社会生活レベルの向上に関与しているといえる。



【連携のきっかけ】

平成7年に法人傘下の春日園（身障者授産施設・当時）において、埼玉県北埼玉郡大利根町（当時）にある三井ホームコンポーネント（株）から出るプレカット加工材の端材を活用した住宅ドアの芯材（ねり芯）製造作業を受託したことがきっかけで連携が始まった。当初はねり芯の製造を行っていたが、その後、ねり芯材に使いにくい材料を活用しての薪づくりを開始し、春日園の作業種変更により平成9年から薪づくり作業は深谷たんぽぽへと移った。

【連携の特徴】

- 端材の有効活用を検討していた三井ホームコンポーネント（株）と、生産活動を探していた事業所とのニーズが合致した。
- 事業所が秩父・長瀬地域と近接しており、薪の販売先であるキャンプ場への販売を拡大することができた。
- 材料仕入れの際や訪問時などにコミュニケーションを図り良好な関係性の構築に努めている。

【連携の成果】

- 利用者の仕事内容が増え、多様な仕事を選択することができるようになった。
- 事業所において10ある作業班の中で、2番目に高い作業収入を得ることができ、利用者工賃の向上に大きく寄与している。
- 建築資材の端材を廃棄するのではなく、薪として製造することによって、資源の有効活用をすることができた。

活躍できる作業例

作業名	作業内容	向いている人
段ボール折り	段ボール折り ホームセンターへ出荷するための段ボール箱を作成	注意力・集中力がある人
薪つめ	長さを切りそろえた薪をバンド内につめる	空間把握能力 集中力がある人
仕上	薪つめで作成された薪の束に、形状に合わせた薪を更につめて商品を完成	空間把握能力 集中力がある人
運搬	完成した薪の束を出荷用に運搬	体力・持久力がある人

【ここが違う！深谷たんぽぽの取組み】

長年の地域との関わり、多様な背景を持つ職員の配置により工賃向上へ

- ① 「よく働き、よく遊べ」という考えのもと、仕事を通じた利用者の生活の基盤づくりを展開。
- ② 55名の利用者が10科目の作業に取り組み、すべてが地元の皆さんとの関わりがある。
- ③ 受託作業に留まらず、野菜作りに有機食用バラやハーブといった新品目にトライしたり、リサイクル作業、学校や福祉施設の清掃及び花壇管理といった役務作業等多くの作業を通じて地域と幅広い領域で接点を持つことが、次の事業への機会を呼び込んでいる。
- ④ 施設が開所して以来、長年地域との深いつながりを有している点が強みの1つ。
- ⑤ 営業職、自営業、大工職人など多様な職務経験を有する職員が在籍していることも作業領域の幅の拡大につながっている。
- ⑥ 利用者の平均工賃は平成10年度以降毎年向上し、令和2年度には平均工賃30,011円となっている。



端材の切断作業



組み上がった薪

これから取り組む事業所に WIN-WINのポイント



**三井ホームコンポーネント株式会社
係長 栗原正幸氏**

**工場の端材が、人々の暮らしに
役立つ製品に生まれ変わる事
に感動**

工場から出る木端材の使い道を模索していたところ、深谷たんぽぽ様と出会いました。当社の木端材が障がい者の就労支援の一部となり、さらにキャンプ用の薪という製品に変化して、人々の暮らしに貢献できていることに感動しました。また、木端材を有価販売できたことで、経費削減にも繋がっています。これからも深谷たんぽぽ様と連携し、少しでも社会に貢献していきたいと思っております。



**社会福祉法人埼玉のぞみの園
深谷たんぽぽ
施設長 榎澤正範氏**

**薪づくりの作業の成長により
利用者の生活域も拡充して
います**

薪づくりは三井ホームコンポーネント様の建築端材を活用し廃棄処分されていた端材を30cmに切断し輪状紐の中に詰めていきます。如何に隙間なく詰めるかが腕の見せ所。昨今のアウトドアブームもあり年間売上は開始した20年前に比べ約6倍の500万円程になります。この収入は経費を除いた全額が障がいを持つ利用者の工賃となり生活域を拡充しました。グループホームで自立した生活を送る利用者は10年前の2名から17名に増加中しています。



作業の様子を写した動画を公開中！
利用者が実際に作業している様子を
ご覧いただけます。

法人名	社会福祉法人埼玉のぞみの園
事業所名	深谷たんぽぽ
住所	埼玉県深谷市人見2000
T E L	048-572-1668
U R L	https://www.nozominosono.jp/facility/tanpopo

リサイクル素材×福祉

大阪府
堺市

廃棄予定の防火服を再利用

堺市消防局

就労継続支援 A 型事業所

ドルフィンアイ

就労継続支援 B 型事業所

グレースハウス



防火服の再利用は堺市の広報でも P R （写真：堺市消防局提供）



空気ポンペカバーも製作

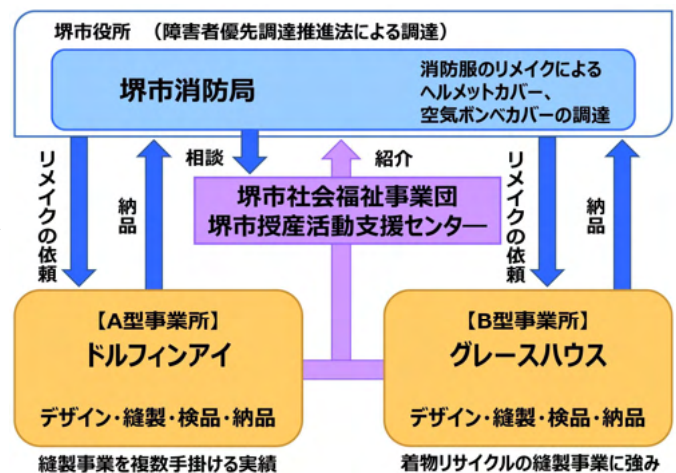


資器材収納バッグ

連携の概要

「廃棄予定の防火服を縫製事業でヘルメットカバー等にリメイク」

「堺市消防局」と同市内で縫製事業を行う事業所「ドルフィンアイ」「グレースハウス」の連携事業。消防局が廃棄する予定の古くなった防火服 10 数着を、資器材収納バッグ、空気ポンペカバー、ヘルメットカバーにリメイクする。新品の購入が必要だったものをリサイクルすることで、消防局にとっては廃棄物削減と物品購入費の節約につながり、事業所にとっては利用者の縫製作業と工賃の創出につながっている。



【連携のきっかけ】

2019年より堺市消防局が消防服（防火服）の更新に伴いサイクルを検討。消防服は一定年数着用したら新しいものに交換しなければならない。そのため、障害者優先調達推進法に係る取り組みの一環として、堺市障害施策推進課の所管する授産活動支援センターに防火服のリサイクルを打診。同センターが縫製事業の実績があるドルフィンアイとグレースハウスに製作を依頼した。

【連携の特徴】

- 消防服は特殊な生地が使われているため加工が難しいが、2つの事業所は堺市内で縫製事業を行なう事業所の中でもトップレベルの技術力を持つことからマッチングとなった。
- ひとつの連携事業に2つの事業所が関わることで、事業所間にコミュニケーションの機会が生まれている。
- 消防局からは年度単位の発注となり、事業所にとって受注から納期までがゆるやかに設定されており仕事が受けやすい。

【連携の成果】

- 事業所にとって地域の公的機関との初めての連携となり取引先の拡大につながった。また特殊な防火服のリメイクという点で縫製作業の技術の幅が広がった。
- 消防局にとって新品の装備品を購入する代わりに再利用することでコストダウンにつながった。また、廃棄の際の処理費用の軽減効果もあった。
- 防火服以外にも消防ホースなど廃棄予定の備品の再利用を検討しており、SDGsの取り組みが進んでいる。

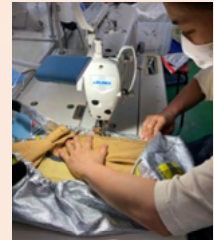
活躍できる作業例（ドルフィンアイ）

作業名	作業内容	向いている人
生地裁断	消防服の上にパターンを置き、ハサミで裁断する	丁寧、正確に作業できる人
縫製	パーツをミシンで縫い合わせていく	ミシンを扱える人 立体的な商品になるので、いせこみな と臨機応変に対応できる人
検品・糸切り	不良がないか検品する。糸端が残っていれば切る	注意力・集中力のある人

【ここが違う！ドルフィンアイの取組み】

縫製の経験者が効率性を重視しながら作業

- ① ドルフィンアイはエコバック、マスク、エアコンフィルター、幼稚園のスモックなど多様な商品の縫製作業を扱っており、技術力は堺市内の事業所でもトップレベル。刺しゅうミシン、オーバーロックミシン、二本針ミシンなど設備も充実している。
- ② 消防局から依頼のあった消防服のリメイクでは、利用者3人でヘルメットカバー、酸素ボンベカバーの約10点を製作。製作期間は約2週間。デザインは既存の新品商品のものを参考にした。特殊な生地に対応するため、はさみや針の種類を見直した。
- ③ 作業工程は職員による「型紙作成」。その後は利用者による「裁断」、「縫製加工」、「付属品（マジックテープ・ゴム）の裁断」、「付属品の縫製」、「検品」という順序で進められた。ミシンの扱い方がわかる人、サンプルを見て縫い方を組み立てられる人など縫製の基礎ができている人が作業にあたった。
- ④ A型事業所ということもあり効率性を重視。できるだけ短時間で寸法を同じに、きれいな形に仕上げることを意識している。



空気ボンベカバーの縫製



ヘルメットカバーの縫製

これから取り組む事業所に WIN-WINのポイント



堺市消防局
警防課 藤本慎也氏

デザインも縫製も満足の行く 仕上がりです

障害者福祉事業所との連携は初めてで最初はどこまで依頼できるか想像ができなかったのですが、授産活動支援センターの職員の方に調整していただきスムーズに企画できました。加工が難しい生地ですが、出来上がったものは縫製、デザインとも満足いくもので、裏地の補強などリクエストには全て応えていただきました。



プロスパー株式会社
ドルフィンアイ
代表取締役 久田哲生氏

行政との連携を増やして いきたいですね

消防局さんとの連携は初めてでしたが、この仕事は続けたいし増やしていきたいと思っています。また、この仕事に限らず、行政の仕事を切り出して請け負えるのではないかと考えています。今回は特殊な生地で加工が難しかったようですが、現場の職員と利用者ががんばってくれました。当事業所の縫製の技術力はまだ伸びる可能性があると思っています。



作業の様子を写した動画を公開中！
利用者が実際に作業している様子を
ご覧いただけます。

法人名	プロスパー株式会社
事業所名	ドルフィンアイ
住所	大阪府堺市堺区甲斐町西2-2-27 1F
T E L	072-282-7871
U R L	http://prosper-japan.com/company/

活躍できる作業例（グレースハウス）

作業名	作業内容	向いている人
ほどく	消防服（防火服）をほどく	集中力がある人 手順の組み立てが得意な人
裁断	大きさをみながらハサミを入れる	根気がある人 大きなはさみを使うことに抵抗のない人
ネームプレート付け	「堺市消防局」というネームプレートを付ける位置決め	クリエイティブな人 コミュニケーション力のある人
ひも通し	ヘルメットカバーのひもを切る・通す	繰り返し作業が得意な人

【ここが違う！グレースハウスの取組み】

リメイクに長けた技術力、余裕のある納期

- ① 「グレースハウス」はもともと縫製事業で着物のリメイク等を行い、寄付していただいた着物の生地をつまみ細工や服に仕立て直して、帆布と合わせてトートバック等をつくっている。今回の連携事業ではその技術の積み重ねが活かしている。特殊な消防服の構造を見て、生地の無駄を省き、構成していく技術に長けている。
- ② 消防局からは年度単位で注文が入るため、納期に余裕を持った生産計画を立てられる。通所の安定しない精神障碍の利用者も見通しを持って取り組める。
- ③ 防火服のリメイクではヘルメットカバー、ボンベカバー、資器材バッグを製作した。主な作業は「防火服をほどく」、「大きさによってはさみを入れる」、「ひもを通す」、「ネームプレートをつける」の4段階。利用者の特性と作業スキルを考慮し、工程を複数に分けることで利用者が関わりやすいようにしている。

防火服をほどく作業



裁断作業

これから取り組む事業所に WIN-WINのポイント



堺市消防局
警防課 藤本慎也氏

堺市消防局のネームプレートが 評判です

「堺市消防局」のタグをうまく活用できればと考えていたのですが、グレースハウスさんが資器材収納バッグのネームプレートとしてうまく縫い付けてくださいました。他市との合同訓練や災害派遣訓練の際、多くの方の目に入っているようで評判がいいです。消防関係の機関紙や堺市消防局の広報誌に写真を掲載する時もわかりやすいです。



社会福祉法人サワリ
グレースハウス
生活支援員 金安奈氏

工賃の考え方を見直す機会に なりました

私たちはB型事業所ということもあり、請け負う仕事の金額が低いという思い込みがありましたが、授産活動支援センターが調整してくださり、A型事業所のドルフィンアイさんと連携することで縫製作業の商品価値と工賃の考え方を見直すことができました。防火服の生地は特殊ですが、他にも転用できる可能性があるので、消防局さんと連携して商品の広がりを考えていきたいです。



作業の様子を写した動画を公開中！
利用者が実際に作業している様子をご覧ください。

法人名	社会福祉法人サワリ
事業所名	グレースハウス
住所	大阪府堺市堺区南陵町1-2-6
T E L	072-280-0830
U R L	http://www.sawari.or.jp/custom.html

地域産業連携型福祉の取り組み手順

地域産業連携型福祉に取り組みたいと思ったら、以下の手順で始めてみると良いと思います。最初は小さな成果でも実績を積むことで、徐々に周囲から一緒にやろうと声がかかるようになるでしょう。誘われたらなんでもやるということではなく、目的に合致した連携になるかどうかを考えながら取り組むことが重要です。

■ 地域産業連携型福祉のポイント・手順

1. 連携の目的を明確にする

工賃向上、事業所を応援してくれる関係人口の増加、福祉事業所としての地域貢献など、何を目標しての連携を作りたいのか、目的を明確にしましょう。

2. 事業所の強み・リソースの明確化

事業所の特徴や強み、持っているリソース（経営資源：人・モノ・設備・機材・情報など）を整理し、連携先の候補に示せるように準備しましょう。これまでの生産活動実績（商品やサービス）も示せるようパンフレットや資料を用意しましょう。

3. 地域産業の現況や地域の課題についての情報収集

地域にどんな課題があるのか、自治体の産業振興課、観光課、商工会議所などの経済団体などにアプローチし、情報を集めましょう。身近なところでは、地域の共同受注窓口の担当者にどんな企業から仕事の問い合わせがあるのか聞いてみるのも良いでしょう。

4. 情報発信、小さなところからでも連携をスタート

地域に出て、できる活動から取り組んでみましょう。取り組んだことはSNSを活用するなどして積極的に発信しましょう。自分たちの取組を通じて、地域にどんな貢献ができたのか、利用者の仕事としてどんな成果があったのか、次は何を目指すのかを端的に発信しましょう。

地域産業について専門家に相談したいなら

自治体や地域の経済団体の他、地域の産業に取り組みにあたって、専門家に相談してみるのも良いでしょう。

■ よろず支援拠点（国が47都道府県に設置した無料の経営相談所）

<https://yorozu.smrj.go.jp/base/>

■ 中小企業診断協会（中小企業の経営相談を行っている中小企業診断士の団体）

<https://www.j-smeca.jp/open/static/sibuindex.jsf>

いずれも各県の拠点・支部があります。

障害者施設にはいろいろな種類がありますが、地域でパンや弁当を生産・販売したり、企業から受託した内職作業を行っているところの多くは、「就労継続支援事業所」と呼ばれ、障害のある利用者を支援しながら生産活動を行い、その収益を利用者に分配し経済的な自立を目指し活動している事業所です。

就労継続支援事業所には、A型、B型の2種類があり、主な違いは以下のとおりです。

	就労継続支援 A 型	就労継続支援 B 型
事業所数 (全国)	約3900か所 (令和3年1月現在)	約14,000か所 (令和3年1月現在)
概要	通常の事業所で雇用されることが困難で、雇用契約に基づく就労が可能な人に対し、雇用契約を結んで就労機会の提供、生産活動の提供、就労に必要な知識・能力向上のための訓練等を行っている	通常の事業所で雇用されることが困難で、雇用契約に基づく就労が困難な人に対し、就労機会の提供、生産活動の提供、就労に必要な知識・能力向上のための訓練等を行っている
利用者の平均給与(月額)	79,625円(令和2年度)	15,776円(令和2年度)

地域には、就労継続支援事業所への仕事の発信や仲介を行っている「共同受注窓口」が設置されています。

「仕事を発注したい」「どんな連携ができるか検討したい」といったお考えの場合は、次ページもしくは下記ウェブサイト掲載の「共同受注窓口一覧」より最寄りの共同受注窓口にご相談されることをお勧めします。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02816.html

	都道府県名	運営主体	共同受注窓口名	住 所 ・ 連 絡 先	電 話
1	北海道	社会福祉法人北海道社会福祉協議会	ナイスハートネット北海道(北海道障がい者就労支援センター)	札幌市中央区北2条西7丁目1 北海道社会福祉総合センター3階	011-241-3983
2	北海道	札幌市	アウトソーシングセンター元氣ジョブ	札幌市中央区南8条西2丁目5番74号市民活動プラザ・星園内	011-596-6581
3	北海道	札幌市	元氣ショップ	札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園202	011-205-0890
4	北海道	札幌市手をつなぐ育成会	元氣ショップいこへる	札幌市北区北8条西6丁目2-15	011-738-2221
5	青森県	社会福祉法人	三八地区福祉施設就労開発センター	青森県八戸市大字美保野13-2132	0178-25-6056
6	青森県	社会福祉法人	からわーずふる一む	青森県南津軽郡大鰐町虹貝字篠塚33-11	0172-48-3662
7	青森県	社会福祉法人	多機能型事業所はっこう	青森県青森市横内字桜峰63-1	017-738-2104
8	岩手県	社会福祉法人	岩手県社会福祉協議会共同受注センター	盛岡市三本柳8-1-3	019-601-7031
9	宮城県	特定非営利活動法人	みやぎセルフ協働受注センター	宮城県仙台市太白区袋原五丁目12-1	022-399-6299
10	山形県	社会福祉法人	山形県社会就労センター協議会	山形市小川町二丁目3番31号	023-622-5805
11	福島県	社会福祉法人	福島県授産事業振興会	福島県福島市御山町8番30号	024-563-1228
12	茨城県	一般社団法人	茨城県共同受注センター	茨城県水戸市笠原町993-2茨城県精神保健福祉センター2階	029-243-3022
13	(水戸市)	市直営	水戸市障害者共同受注センター	茨城県水戸市中央1丁目4番1号	029-291-3948
14	栃木県	社会福祉法人	とちぎセルフセンター	栃木県宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ内	028-622-0433
15	群馬県	一般社団法人群馬県社会就労センター協議会	群馬県障害者施設等共同受注窓口	前橋市新前橋町13-12	027-255-6034
16	群馬県	一般社団法人	共同受注窓口「みんなの店」	前橋市日吉町二丁目17-10 総合社会館内	027-289-6332
17	埼玉県	一般社団法人	埼玉県セルフセンター協議会	さいたま市大宮区坂の内町1-41-7	048-782-5302
18	千葉県	特定非営利活動法人千葉県障害者就労事業振興センター	特定非営利活動法人千葉県障害者就労事業振興センター	千葉市中央区玄島2-9-3	043-202-5367
19	東京都	特定非営利活動法人日本セルフセンター(都委託事業)	東京都共同受注窓口(仮称)	新宿区新宿1-13-1 大橋駅御影ビル別館2階 港区芝1丁目8番23号 港区立障害者保健福祉センター5階	03-6709-9611
20	(港区)	特定非営利活動法人みなと障がい者福祉事業団	港区就労支援ネットワーク会議	港区芝1丁目8番23号 港区立障害者保健福祉センター5階	03-5439-8062
21	(新宿区)	公益財団法人新宿区勤労者・仕事支援センター	新宿区障害者福祉事業所等ネットワーク	新宿区新宿7-3-29 新宿ここから広場 しごと様	03-5273-3852
22	(文京区)	文京区障害福祉課	ジョブ〜る文京	文京区春日1-16-21 文京区福祉部障害福祉課	03-5803-1211
23	(台東区)	台東区障害者就労支援室	プロジェクトパワープアップたいとう	台東区松が谷1-4-12 松が谷福祉会館6階	03-3847-6431
24	(墨田区)	墨田区(すみだふれあいセンター)	墨田区福祉作業所等ネットワーク(Kai)	墨田区緑四丁目35番6号 すみだふれあいセンター福祉作業所	03-5600-2001
25	(江東区)	江東区	江東区障害者支援課就労支援担当	東京都江東区東横4-11-28	03-3699-0325
26	(目黒区)	目黒区	目黒区障害福祉課障害施設事業係	東京都目黒区上目黒二丁目19番15号	03-5722-9893
27	(大田区)	大田区	大田区生産活動支援施設連絡会	大田区西六郷1-4-27	03-3734-0763
28	(世田谷区)	特定非営利活動法人障害者支援情報センター (区委託事業)	世田谷サレ部	世田谷区北沢5-23-27 エイト内	03-3485-3633
29	(渋谷区)	特定非営利活動法人あさのはネットワーク	渋谷区障害者団体連合会作業所連絡会(窓口:ワークささはた)	渋谷区世保3-48-1-1	03-3376-8924
30	(中野区)	中野区	なかの障害者就労支援ネットワーク	中野区新井2-8-13	03-3388-2941
31	(杉並区)	杉並区	すみずみ仕事ねっと(任意団体 法人格なし)	杉並区和田1-5-1877ナレ2階	03-3381-4278
32	(荒川区)	荒川区	荒川区作業所等経営ネットワーク	荒川区荒川12-2-3 荒川区福祉部障害者福祉課障害サービス係	03-3802-3111
33	(板橋区)	一般社団法人コミュニティベースドリハビリテーション協会	板橋区作業所ネットワーク事務局	板橋区蓮根21-4	03-6909-6411
34	(練馬区)	社会福祉法人練馬区社会福祉協議会	練馬区社会福祉協議会 練馬区障害者就労支援センター	東京都練馬区豊玉北5-14-61 新練馬ビル5F	03-3948-6501
35	(足立区)	足立区	足立区障がい者相互支援ネットワーク会 ぶんらんき	足立区梅島3-31-19	03-5681-0133
36	(八王子市)	特定非営利活動法人八王子ワークセンター	八王子ワークセンターかてでネットワーク	東京都八王子市千代田二丁目7番5号	042-669-0340
37	(府中市)	府中市福祉作業所等連絡協議会	ちゅうNet	梅の木の家共同作業所 府中市分福町3-34-8	042-368-6841
38	(昭島市)	昭島市委託事業	あましまる(昭島市障害者(児)福祉ネットワーク 工費アップ検討部会)	東京都昭島市武蔵野3-2-19	042-542-5800
39	(調布市)	任意団体(法人格なし)	調布市福祉作業所等連絡会	調布市布田2-26-8 フラタカズ1F	042-481-3201
40	(日野市)	社会福祉法人東京都社会福祉事業団	日野市授産事業地域連携システム事業 日野わく・わく	日野市多摩平2-5-1	042-843-1008
41	(国分寺市)	なし	国分寺障害者施設お仕事ネットワーク	東京都国分寺市西荻ヶ窪4-10-2 ともしび工房内	042-324-7071
42	(多摩市)	特定非営利活動法人障害者自立支援センター多摩社会福祉法人啓光福祉会	多摩市障害福祉ネットワーク たまげんき	多摩市南野3-15-1 総合福祉センター1階・2階	042-376-5044
43	神奈川県	特定非営利活動法人	神奈川県障害者共同受注窓口はたらき隊かながわ	藤沢市湘南台1-7-8	0466-53-7802
44	新潟県	新潟県社会就労センター連絡協議会	新潟県社会就労センター連絡協議会	新潟市中央区上戸2-2-2新潟ユニオンプラザ3階(事務局)・新潟県社会福祉協議会	025-281-5521
45	富山県	社会福祉法人	富山県社会就労センター協議会	富山市五福474番地2	076-442-2430
46	石川県	社会福祉法人	石川セルフ振興センター	石川県金沢市本多町3-1-10	076-224-1211
47	福井県	社会福祉法人	福井県セルフ(福井県セルフ振興センター)	福井県福井市光陽2-3-22	0776-29-2234
48	福井県	(安白)	越前市社会就労センター協議会(セルフえざげん)	福井県越前市帆山町5-31-1	0778-23-6855
49	山梨県	特定非営利活動法人	ジョブクリエイター	山梨県南アルプス市野生島1745-3	055-287-7307
50	長野県	特定非営利活動法人	長野県セルフセンター協議会	長野県長野市若里7-1-7	026-291-8280
51	岐阜県	社会福祉法人	岐阜県セルフ支援センター	岐阜県岐阜市下奈良2-1 岐阜県福祉農業会館内	058-273-1111(内線2526)
52	静岡県	一般社団法人	静岡県社会就労センター協議会	静岡県静岡市葵区皇殿町2-1-5 5風来館 4階	054-204-5088
53	静岡県	特定非営利活動法人	オールしずおかベストコミュニティ	静岡県静岡市葵区皇殿町2-1-5 5風来館 4階	054-251-3515
54	愛知県	一般社団法人	愛知県セルフセンター	名古屋市中川区小本本町一丁目71番地	052-304-7890
55	愛知県	一般社団法人	愛知障害者就労共同受注販売センター(みんなのわ)	名古屋市中区山田二丁目11番62号 大曾根住宅1棟1階	052-916-5308
56	三重県	特定非営利活動法人	共同受注窓口みえ	三重県津市桜橋2丁目131番地	059-264-7373
57	滋賀県	特定非営利活動法人	滋賀県社会就労事業振興センター	滋賀県津市大津2丁目11-15	077-566-8266
58	京都府	特定非営利活動法人	京都ほっとはあとセンター	京都市中京区 竹屋町通烏丸東入清水町375	075-255-0355
59	大阪府	一般社団法人	エル・チャレンジ福祉事業振興機構	大阪市中央区法田坂1-1-35大阪市教育会館	06-6949-3551
60	大阪府	社会福祉法人	大阪府社会福祉協議会セルフ部会大阪授産事業振興センター	大阪市中央区中寺1丁目1-54大阪社会福祉指導センター内	06-6766-1717
61	大阪府	一般社団法人	吹田市障がい者の働く場事業団	吹田市昭和町10番20号	06-6317-1231
62	大阪府	社会福祉法人	茨木市障害者就労支援センターかしの木園	茨木市春日1丁目15番22号	072-626-5910
63	大阪府	社会福祉法人	たかつき授産事業共同受注ネットワーク	高槻市下田部町2-76-3 (総合支援センターさくら内)	072-648-4803
64	大阪府	社会福祉法人	堺市立健康福祉プラザ 授産活動支援センター	堺市堺区旭ヶ丘中町4丁目3番1号	072-275-5018
65	大阪府	社会福祉法人	守口あったかプロジェクト	守口市八雲北町3-39-8桜の園	06-6992-0697
66	大阪府	特定非営利活動法人	障がい者支援ねっとまつばら	松原市井城6丁目328-2	090-3727-7477
67	大阪府	社会福祉法人	大阪ハートフル商店街	大阪市北区中津1-4-10	06-6131-5988
68	大阪府	社会福祉法人	大東市障害者自立ネットワーク	大東市寺川3-4-9(四条作業所内)	072-875-3599
69	大阪府	特定非営利活動法人	東大阪障害者共同受注連絡会	東大阪衣掛4丁目11番20号	072-984-2302
70	兵庫県	特定非営利活動法人	兵庫セルフセンター	神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター6階	078-414-7311
71	奈良県	特定非営利活動法人	奈良県社会就労事業振興センター	奈良市芝辻2丁目111-16ま真ビル102号	0742-93-3244
72	奈良県	社会福祉法人	あたらしいはたらきをつくる福祉型事業協同組合	奈良市大宮町3丁目5-39第3号まと建設ビル301号	0742-81-7081
73	和歌山県	一般社団法人	和歌山県セルフセンター	和歌山市美園町5丁目4-6	073-499-6142
74	和歌山県	一般社団法人	協働	和歌山市北出島一丁目2番18号	073-488-7758
75	鳥取県	特定非営利活動法人	鳥取県障害者就労事業振興センター	鳥取県米子市東福原1丁目1-45	0859-31-1015
76	鳥根県	特定非営利活動法人	鳥根県障がい者就労事業振興センター	松江市東津田町1741-3 2F	0852-67-2671
77	岡山県	特定非営利活動法人	岡山県セルフセンター	岡山市北区南方2丁目13-1 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館 きらめきプラザ1階	086-222-0300
78	広島県	公益社団法人	広島県就労振興センター	広島市南区比治山本町12-2	082-252-3100
79	広島県	一般社団法人	花と緑のハート事業協会	広島市中区舟入中町2-14	082-295-3736
80	広島県	一般社団法人	トータルライフサポートふくやま	福山市西町1-1-11ム・ふくやまB2F	050-3386-6219
81	山口県	特定非営利活動法人	山口県社会就労事業振興センター	山口県山口市大手町9-6	083-933-1522
82	徳島県	特定非営利活動法人	とくしま障害者授産支援協議会	徳島市南庄町5丁目77番地3	086-602-7560
83	香川県	特定非営利活動法人	香川県社会就労センター協議会	香川県高松市前田東町585-5	087-813-1420
84	愛媛県	社会福祉法人	宇摩園障がい者共同受注窓口	四国中央市中之庄町542	0896-24-4006
85	愛媛県	社会福祉法人	新居浜・西条園障がい者共同受注窓口	西条市猿橋388	0897-55-0102
86	愛媛県	社会福祉法人	今治園障がい者共同受注窓口	今治市大西町紺原甲302-1	0898-35-3522
87	愛媛県	社会福祉法人	松山園障がい者共同受注窓口	松山市志津川町203-1	089-979-0424
88	愛媛県	社会福祉法人	八幡浜・大洲園障がい者共同受注窓口	西予市和町町之町5-234	0894-69-1560
89	愛媛県	社会福祉法人	宇和島園障がい者共同受注窓口	宇和島市川内1067-1	0895-27-0381
90	愛媛県	一般社団法人	えひめICTチャレンジ事業組合	松山市木屋町3-12-7	089-923-5002
91	高知県	高知県社会就労センター協議会	高知県共同受注窓口運営協議会	佐川町字寺中甲1037-1	0889-22-2113
92	福岡県	特定非営利活動法人	セルフセンター福岡	福岡県大牟田市今山4368-3	0944-54-2100
93	佐賀県	一般社団法人	佐賀県共同受注支援窓口	佐賀県佐賀市天祐一丁目8-5	0952-97-9856
94	長崎県	特定非営利活動法人	長崎県障害者共同受注センター	長崎市茂里町3番24号	095-865-6681
95	熊本県	株式会社コウケン	株式会社コウケン	熊本市中央区大江2丁目14-76	096-227-6400
96	熊本県	特定非営利法人自立応援就労センターくまもと(事務局)	はーとアラウンドくまもと	熊本市北区貞町780-8 (特定非営利法人 自立応援 就労支援センターくまもと内)	096-288-1752
97	熊本県	社会福祉法人玉医会たまきな荘就労支援センター風工房(事務局)	あらたまハートブランド協議会	玉名市伊倉北方2231-1(たまきな荘就労支援センター風工房内)	0968-71-2355
98	熊本県	NPO法人とら太の会(事務局)	八代市障害者福祉事業所協議会	熊本県八代市妙見町2377-3(NPO法人とら太の会内)	0965-30-0701
99	大分県	社会福祉法人	大分県障害福祉サービス事業所等共同受注センター	別府市大字内重1393番2	0977-66-0277
100	鹿児島県	一般社団法人	かごしま障がい者共同受注センター	鹿児島県鹿児島市鴨池新町1番7号(県社会福祉センター4階)	099-206-5210
101	沖縄県	一般社団法人	沖縄県セルフセンター	沖縄県那覇市首里石嶺町4丁目373番地1	098-882-5663

(注) 都道府県が把握している共同受注窓口を厚生労働省にて整理(平成31年1月31日現在)

(注) 共同受注窓口とは、受注内容に対応可能な複数の障害者就労施設等にあって、仲介する等の業務を行う窓口。

掲載事業所一覧

法人名・事業所名	就労継続 支援の種別	住所	TEL
株式会社縁	B 型	福井県小浜市東市場38-17	0770-56-3066
社会福祉法人いわみ福祉会 ワークわの木金城第2事業所	A 型・B 型	島根県浜田市金城町下来原1541-8	0855-42-0039
株式会社WISH	B 型	広島県三原市城町1-15-1旭ビル201	0848-38-9555
株式会社幸呼来Japan 幸呼来Japan	B 型	岩手県盛岡市安倍館町19-41	019-681-9166
特定非営利活動法人わっぱの会 ソーネおおぞね	A 型	愛知県名古屋市中区山田2-11-62 大曽根 住宅1棟1階	052-910-1001
特定非営利活動法人彩り にじいろ	A 型・B 型	宮崎県西臼杵郡高千穂町三田井1171-7	0982-83-0707
特定非営利活動法人インクルーシヴ・ジャパン インクルーシブ・松山 ヒカリのアトリエ	B 型	愛媛県伊予郡松前町大字徳丸字松ノ西 1208番地4	089-909-6556
株式会社すみなす GENIUS	B 型	佐賀県佐賀市鬼丸町7-3	0952-60-2673
社会福祉法人佛子園 Healing Bay Area 日本海倶楽部 / 日本海倶楽部ザ・ファーム	A 型・B 型	石川県鳳珠郡能登町字立壁92	0768-72-8180
社会福祉法人ドリームヴィ ヴィ長屋	B 型	東京都北区桐ヶ丘1-9-4-2	03-5948-4300
公益社団法人青年海外協力協会 JOCA×3	A 型・B 型	広島県山県郡安芸太田町大字加計3505-2	0826-22-6666
特定非営利活動法人山陰福祉の会 San-fuku	B 型	鳥取県米子市福市1850-2	0859-21-9789
社会福祉法人カリヨン スタジオれもん	B 型	徳島県名西郡石井町石井字尼寺138-2	088-679-6208
社会福祉法人すてっぴ 社会就労センターびいす	B 型	群馬県前橋市広瀬町3-7-15 内山ビル101	027-290-6161
合同会社トランスノア カーマン	B 型	佐賀県唐津市厳木町牧瀬399番地3	0955-63-2140
特定非営利活動法人いわてパノラマ福祉館 盛岡書房	B 型	岩手県盛岡市本宮1-9-12	019-681-3971
社会福祉法人こころん 直売所カフェこころや	A 型・B 型	福島県西白河郡泉崎村泉崎字川畑37-1	0248-53-5568
株式会社江友 白濁事業所	A 型	島根県松江市灘町139-12	0852-59-9193
社会福祉法人小高坂更生センター こだかさ障害者支援センター	A 型・B 型	高知県高知市越前町2-4-5	088-873-0821
特定非営利活動法人まこと まこと（松前事業所）	B 型	愛媛県伊予郡松前町西高柳246-4	089-985-2000
特定非営利活動法人ASUの会 まちかどステーション八百萬屋	B 型	大阪府堺市南区槇塚台3-1-7	072-289-7139
特定非営利活動法人ハートinハート なんぐん市場 エコテリアなんぐん市場	A 型	愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2934	0895-70-4031
社会福祉法人共生シンフォニー がんばカンパニー	A 型	滋賀県大津市大將軍2-31-5	077-543-2766
特定非営利活動法人 かし和の雫 雫石町福祉作業所 かし和の郷	B 型	岩手県岩手郡雫石町千刈田76-3	019-691-1230
社会福祉法人新友会 障害者就労支援センターひまわり畑	A 型・B 型	大分県大分市大字辻1381-1	097-595-1711
特定非営利活動法人山形自立支援 創造事業舎	B 型	山形県山形市末広町2-6	023-673-9494
みちのく屋台こんにゃく道場 特定非営利活動法人あおぞら あおぞらソラシード	B 型	新潟県阿賀野市畑江75	0250-47-7152
社会福祉法人広島聴覚障害者福祉会 アイラブ作業所	B 型	広島県広島市中区吉島西2-3-22	082-248-0336
社会福祉法人埼玉のぞみの園 深谷たんぼぼ	B 型	埼玉県深谷市人見2000	048-572-1668
プロスパー株式会社 ドルフィンアイ	A 型	大阪府堺市堺区甲斐町西2-2-27 1F	072-282-7871
社会福祉法人サワリ グレースハウス	B 型	大阪府堺市堺区南陵町1-2-6	072-280-0830

令和3年度 厚生労働省委託事業
「障害者就労における地域の産業と福祉の連携推進事業」

【発行】2022年（令和4年）3月

【実施】株式会社FVP

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-4-1 大手町21ビル10階